

水素でつながる川崎の未来

水素はどうやってつくるの？

水素は水に電気を通すと作ることができるんじゃ。ほかに、家庭から出るプラスチック容器や工場の化石燃料などからも作られるんじゃよ。



なぜ水素が注目されているの？

水素は色々なものから作れて、環境にも優しいからじゃ！さらに長い時間ためることができ、いざというときには必要な場所に運んで電気や熱として利用することができるぞ！



川崎臨海部の企業は、鉄やガソリンなど、さまざまなものを作るために、毎日多くの水素を作り、使っています。さらに、環境に優しい技術も多く持っています。このような川崎臨海部の特徴をいかして、川崎市と企業が一緒になり、水素をエネルギーとして、いろいろなもので活用する実験などを行っています。近い未来には、きっと水素が私たちの身近なエネルギーになるでしょう。

川崎臨海部では水素をパイプラインで素早く運ぶことができます。



天然ガスなどの化石燃料

全部つながっているんだね。

水素は何につかうの？



川崎臨海部の工場ではもともと産業用として多量に水素を使用しているんじゃよ

川崎市では、すでに水素エネルギーを活用した実験の運営など、様々な実験が行われています。

水素のある未来って？



だから注目されているんじゃよ。

水素は安全なの？

日本で水素を使うときにトラブルの防止や早期発見といった安全対策もしっかり考えられて管理されているんじゃよ。



※安全対策の他に地震対策やスプリンクラーなども設置し、安全に配慮しています。

水素をこれからもっともっとわたしたちの暮らしの中で使うと、環境にやさしい街で暮らすことができるんじゃ

水素は環境にも優しいエネルギーなんだね！